

12.6 (SAT)

(敬称略)

基調報告

10:30-12:30

「第一次世界大戦とアジア・日本」

- ロベール・フランク Robert Frank (パリ第一大学名誉教授・国際歴史家会議 (CISH) 事務局長)
- 井上寿一 (学習院大学学長)

第1セッション

13:30-15:30

「第一次世界大戦と日本①日本の参戦とアジア・太平洋」

- 報告**
- 百瀬宏 (津田塾大学名誉教授) 「日本の第一次世界大戦参戦」
"Japan's Participation in World War I"
 - 今泉裕美子 (法政大学) 「日本の南洋群島政策」
"Japan's Policy for Micronesia"
 - 山田朋美 (津田塾大学) 「日本におけるヨーロッパ観 -- アイルランドの事例」
"Japanese Views of Europe: The Case of Ireland"
 - 慎蒼宇 (法政大学) 「朝鮮と第一次世界大戦」
"Korea and the First World War"

コメンテーター

Frederick Dickinson (ペンシルベニア大学)
 高原秀介 (京都産業大学) **司会** | 百瀬宏 (津田塾大学名誉教授)

第2セッション

15:45-17:45

「第一次世界大戦と日本②パワーポリティクスとアジア・太平洋」

- 報告**
- Frederick Dickinson (ペンシルベニア大学)
「太平洋の世紀の夜明け—第一次世界大戦時のアメリカと日本」
"Dawn of a Pacific Century: The U.S. and Japan in World War I."
 - Hugues Tertrais (パリ第一大学・現代国際関係史研究所長・CHIR 会長)
「欧州列強とアジアのパワーポリティクス」 "European Powers and Power Politics in Asia"
 - 高原秀介 (京都産業大学) 「ウィルソン政権と旧ドイツ領南洋諸島委任統治問題」
"The Wilson Administration and the Mandate Question of the Former German Colonies in the Pacific"
 - 井上勇一 (元外交史料館・東京都市大学) 「対華二十一か条をめぐる日本外交」 (仮)
"Japanese Diplomacy on the Twenty-One Demands"

コメンテーター

羽場久美子 (青山学院大学) **司会** | 倉科一希 (広島市立大学)
 櫻井良樹 (麗澤大学)

12.7 (SUN)

第3セッション

10:30-12:30

「日本と国際主義」

- 報告**
- 篠原初枝 (早稲田大学) 「国際連盟と日本」 "The League of Nations and Japan"
 - 安田佳代 (関西外国語大学) 「1920年代から30年代半ばごろまでの東アジアにおける「ポジティブ・ヘルス」の事業展開と日本外交」 "Japan and the League of Nations Health Organization, 1925-1938: International health work in international politics"
 - 三牧聖子 (SAIS/ ジョンスホプキンス大学) 「アジアにおける新外交」 "New Diplomacy in Asia"

コメンテーター

Alfred Canavero (ミラノ大学・CHIR 事務局長) **司会** | 佐々木卓也 (立教大学)
 飯森明子 (常盤大学)

第4セッション

13:30-16:00

「世界はアジアと日本をどう見ていたか」

- 報告**
- Alfred Canavero (ミラノ大学・CHIR 事務局長) 「ヨーロッパ人の目から見た日本とアジア」
"Japan and Asia in the eyes of European people"
 - Dumitru Preda (在キューバ・ルーマニア大使) 「ヨーロッパの立場と日本・ルーマニア外交関係の樹立」
"The Situation of Europe and Establishment of Japanese-Roumanian Diplomatic Relations"
 - 高文勝 (天津師範大学) 「中国は当時の日本をどう見ていたか」
"How did China consider Japan during the WWI"
 - Ricardo T. Jose, (フィリピン大学) 「フィリピン・コモンウェルス期 (1920-41) における新聞・定期刊行物にみるフィリピン人の日本観」 "Filipino perceptions of Japan based on selected newspapers and popular periodicals during the Philippine Commonwealth period (1920-1941)"

コメンテーター

首藤もと子 (筑波大学) **司会兼コメンテーター** | 渡邊啓貴 (東京外国語大学)

第4回「国際関係史学会 CHIR-JAPAN」

「国際社会に登場したアジア・太平洋 --- 第一次世界大戦と日本」

The Emergence of <Asia-Pacific>
 in the International Relations
 ---The First World War and Japan

2014

12.6-7

(SAT) (SUN)

会場：国際交流基金ホール

東京都新宿区四谷 4-4-1
 (東京メトロ丸ノ内線
 四谷三丁目駅徒歩3分)

使用言語：日本語・英語
 (同時通訳有り)

一般公開
 事前予約不要
 参加費無料

共催：
 国際関係史学会 (CHIR-JAPAN)
 東京外国語大学国際関係研究所
 後援：
 日本学術振興会 (科学研究費)
 国際交流基金
 笹川日仏財団
 ワンアジア財団
 お問い合わせ先：
 東京外国語大学国際関係研究所
 chir-japan2014@tufs.ac.jp
 iir-staff@tufs.ac.jp

